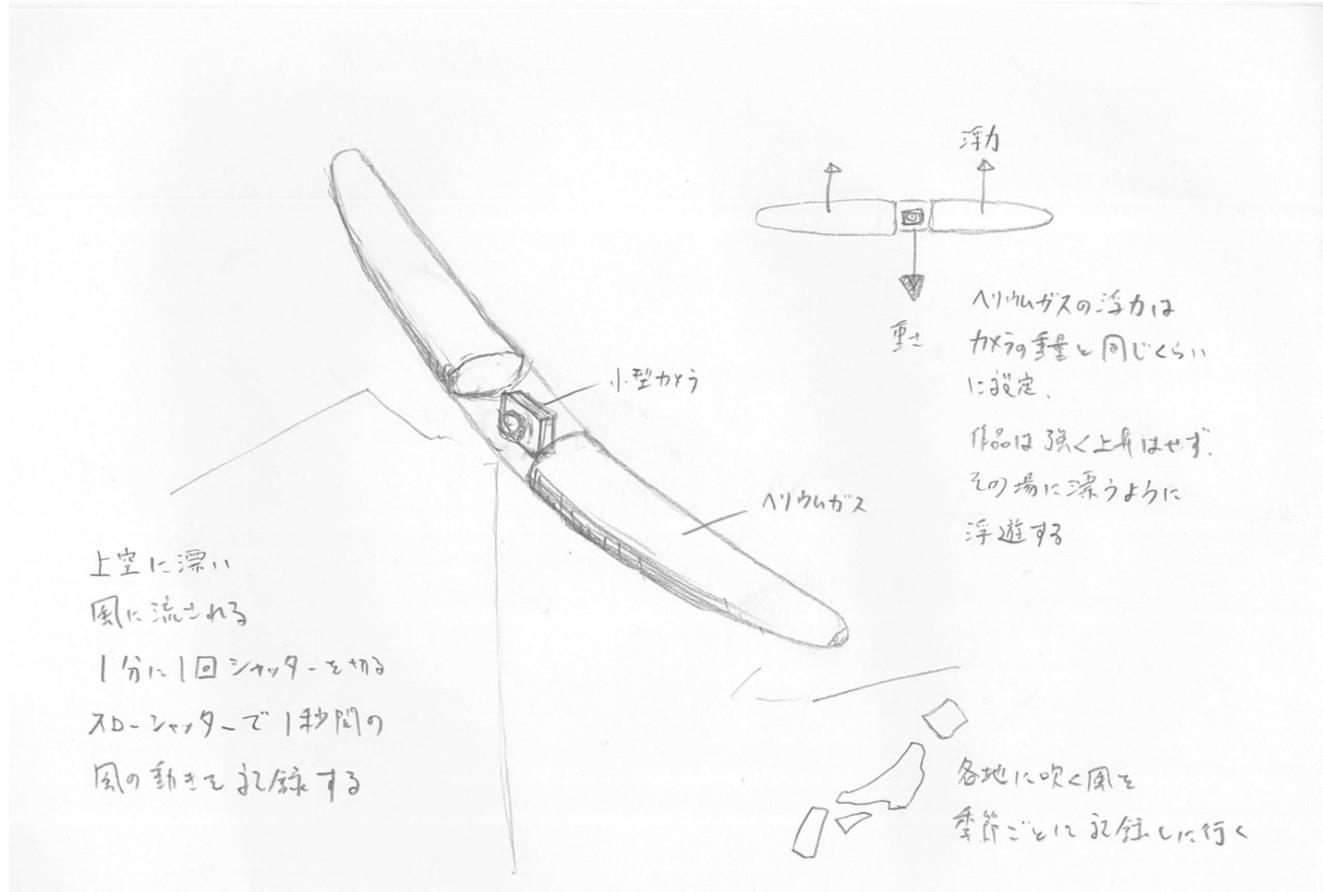
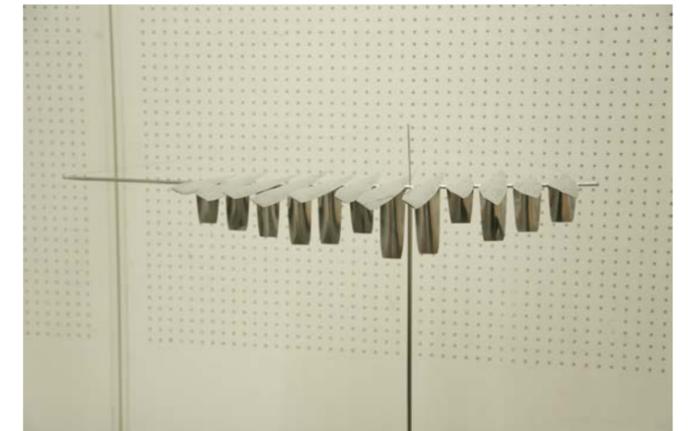
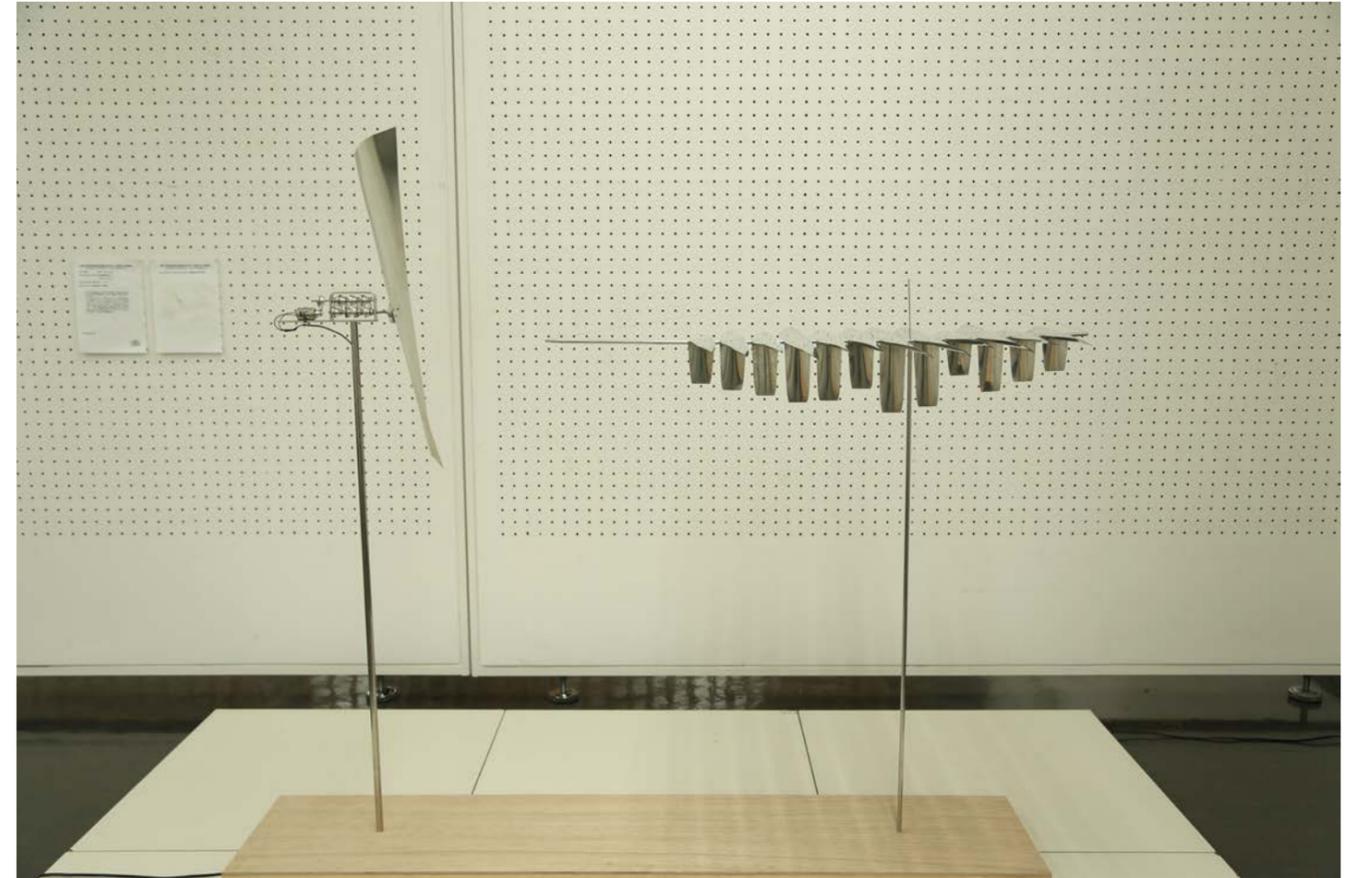


Reference images (drawings, photos, models) 参考図版 (素描、写真、模型など) :



Existence



作品の右側は2008年に制作したもので、屋外に設置し、風を受けて動く彫刻作品です。風を受け翼が揺らぐことによって、自然の中の目に見えない風を可視化するというコンセプトで制作をしています。今回、室内での展示をするにあたり、作品の左側を新たに制作し、一つの新しい作品として発表しました。

作品の左側は電気というエネルギーを動力装置を使って風に変えるという役割を担っています。コンセントから得たエネルギーをモーターや、幾つものプーリーといった大掛かりな駆動装置を介して、轟音を立てながらプロペラを回転させ風を発生させます。そしてその風が右側の翼が反応します。本来、自然の風で動く作品がエネルギーによって動かされる姿はエネルギーを顕著に可視化させます。

エネルギーも風と同様に目に見えない存在です。人は見えないものに対して存在を忘れてしまう、なかったことにしてしまうことがあります。見えないという一見、不確かに感じる存在を改めて意識するきっかけになれば幸いです。